

[付録 2] 植物と人々の博物館 2021 年の活動記録

木俣美樹男

Appendix 2: A Record of Plants and People Museum in 2021

Mikio Kimata

1. 植物と人々の博物館

COVID-19 が小康状態の秋に3回、標本整理作業をした。

- 1) 自然文化誌研究会総会にて、博物館の現状と今後の課題を確認。
- 2) ホームページの更新（石川、西村さん）
- 3) 民族植物学ノオト第14号を発行、メールマガジン月刊発行。
- 4) 電子書籍の発刊、ホームページと国立国会図書館 e デポで閲覧公開。
- 5) 環境市民連合大学のウェブ公開開始。
- 6) 小金井環境フォーラムでの展示、板橋区熱帯植物館への展示協力、山梨大学などへの調査協力。

2. エコミュージアム日本村（トランジション小菅）

ミュージアム研究会は休止。

3. 雑穀街道普及会

- 1) 雑穀栽培見本園の維持（小菅守屋さん委託、藤野宮本さん、小金井木俣）、保存種子の配布普及。
- 2) 雑穀発泡酒ソビボ・ピーボ復活プロジェクト（東京学芸大学創基150周年記念）のために、佐野川で雑穀とホップを増殖。
- 3) 雑穀街道普及会は相模原市や上野原市に提案。

参考. 関連活動 ウェブサイト黍稷農季人『生き物の文明への黙示録』

- 1) ホームページの更新、雑穀街道普及会のサイト、雑穀の民族植物学、環境学習原論などの電子出版。
- 2) 雑穀栽培法などの資料提供